

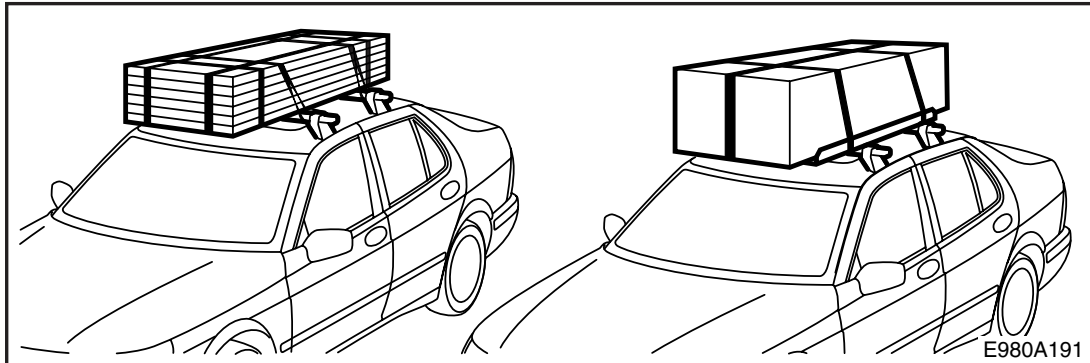
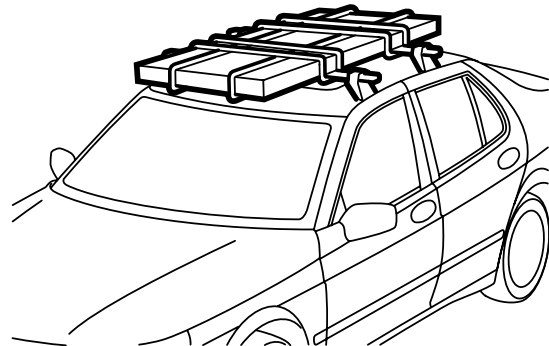
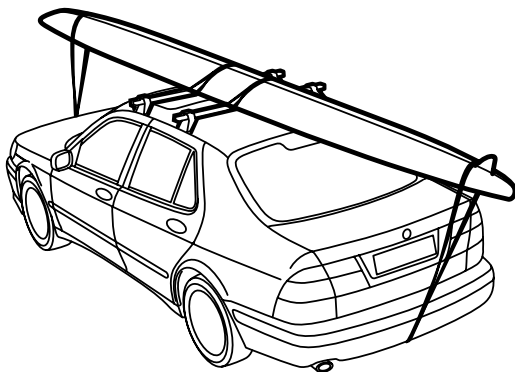


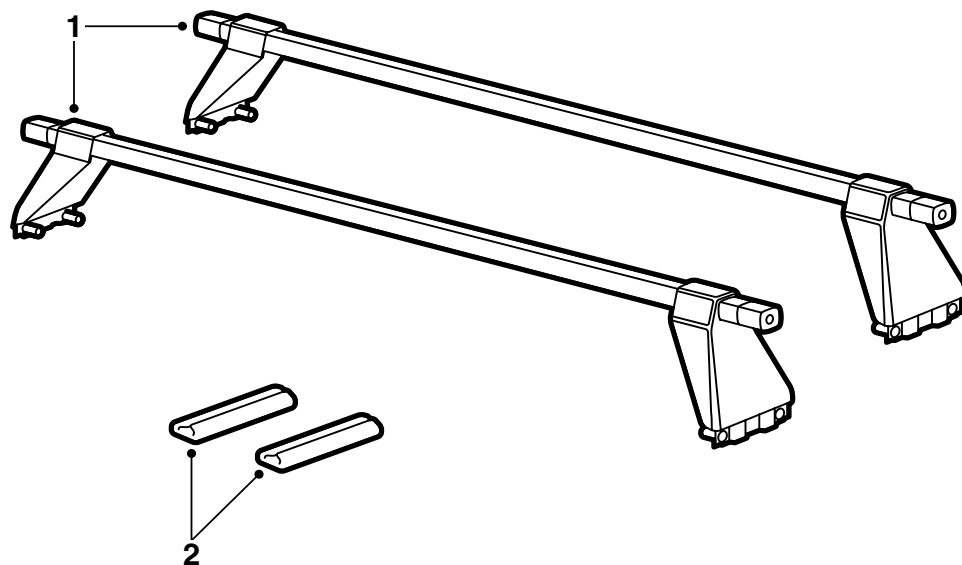
**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

Saab 9-5

ルーフレール

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 105 813	8:91-10	Apr 04	47 23 201	47 23 201 Feb 99





E980A188

- 1 ルーフレール (x2)
- 2 保護用プラスチック (x2)

重要事項



警告

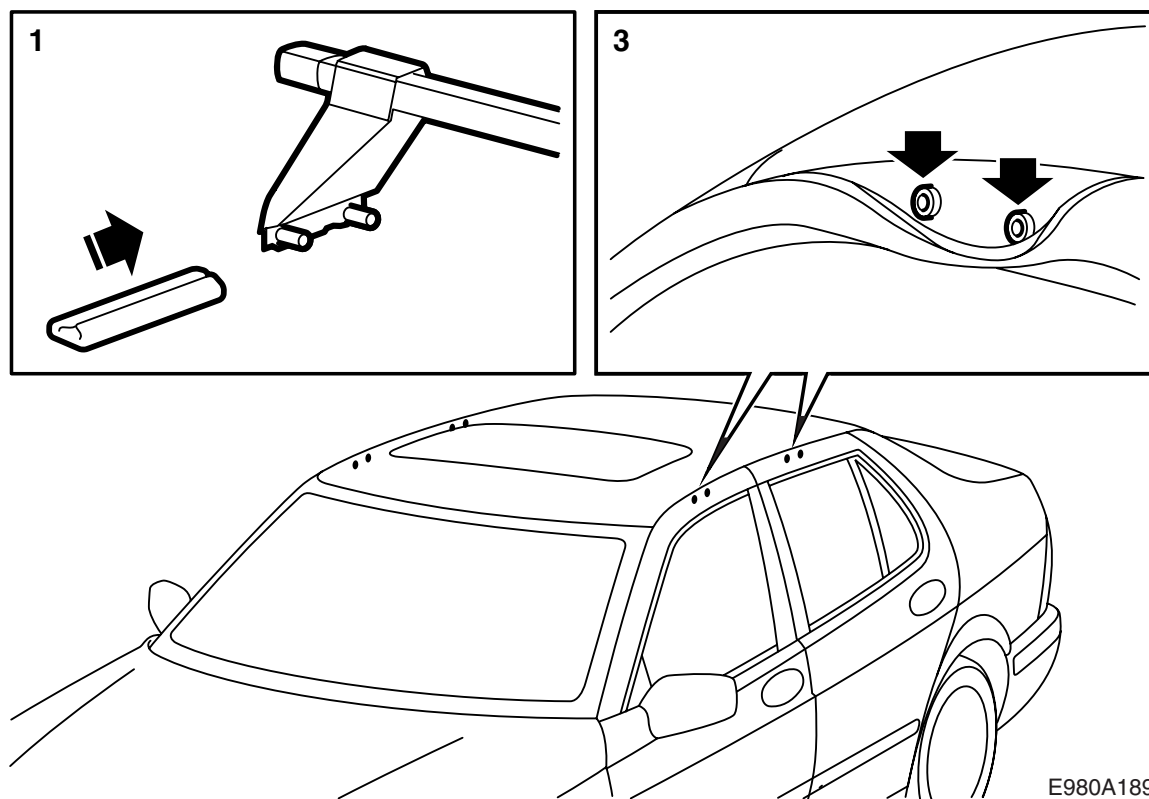
ルーフレールを使用する前に、取り付け説明書を全て良く読んでおくこと。各ルーフレールの取り付けは、この説明書に従ってのみ行い、この説明書は車に常備しておく必要がある。

ルーフに荷物を積載して走行する際には、積荷の重量および形状によって、車の重心および空力特性が変化する場合があるので、それを考慮して車速を調整すること。

- 取り付け説明書を理解した上で、ルーフレールの取り付けおよび使用を行うこと。
- ルーフレールは、正しく取り付けられているという前提において、安全な積載ができるように設計されている。**製品の改造は行ってはならない。**
- 積荷の締結状態を必ず確認すること。
- 最大許容ルーフ荷重は、ルーフレールの重量 (5.5 kg) を含めて 100 kg である。車両のオーナーズマニュアルも参照のこと。
- ルーフレールに荷物を積載した状態での走行時には、(強い横風、コーナリングまたはブレーキング時に) 車の操縦性が変わること留意すること。
- 交通安全上の理由と空気抵抗を減らすために、使用しないときには各ルーフレールを外しておくこと。
- 洗車機で車を洗う前に、各ルーフレールを外しておくこと。
- サーフオートモービル株式会社は、不適切に取り付けられたルーフラックやアクセサリーが原因の損傷に対する責任を取りかねる。
- 不明な点については、サーブディーラーに連絡のこと。
- 取り付け説明書は車に常備しておく必要がある。

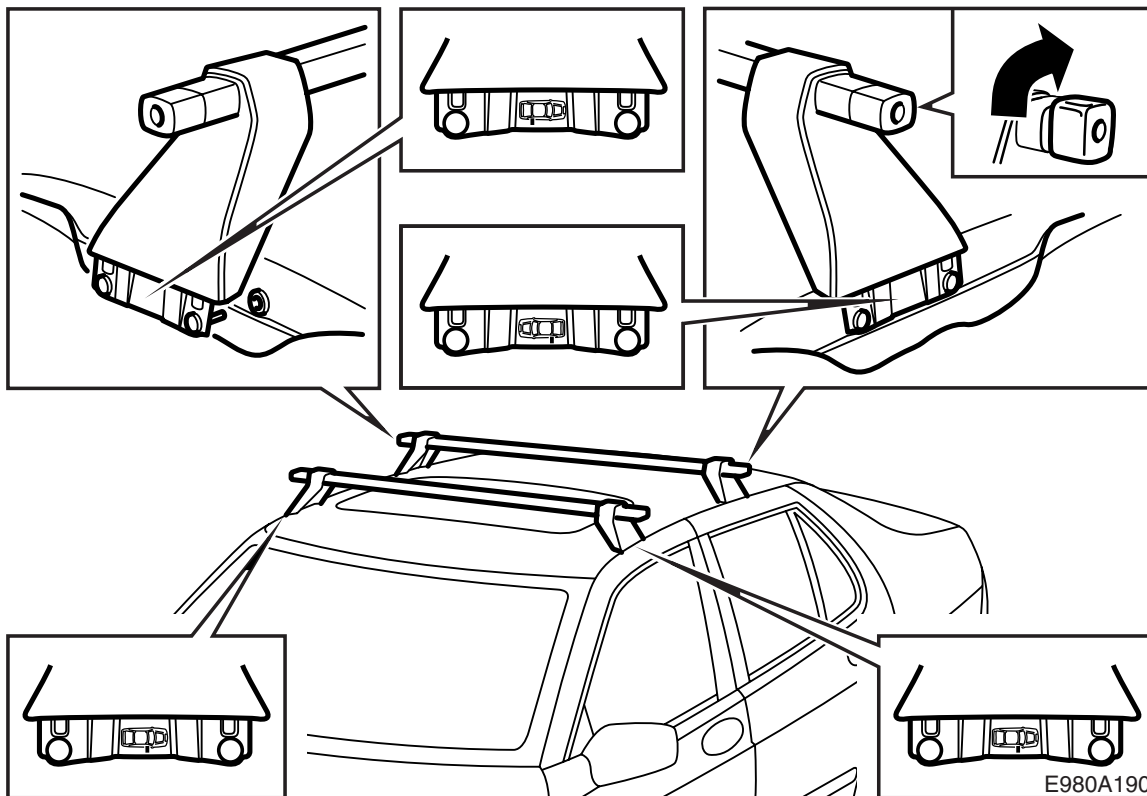
勧告と注意事項

- 積荷は外れたり、損傷の原因にならないようにしっかり固定する。積荷はどの方向にも動かないように注意してひもをかける。積荷をひもでしっかり固定しておくのは、ドライバーの責任である。
- 積荷をしっかり固定するテンショナー付きのストラップなどの適切な固定用具を使用すること。積荷が一組のスキー板より重い場合は、弾性バンドやロープなどを使用しない。
- 積荷の重量がルーフレールに平均してかかり、重心ができる限り低くなるように注意すること。小型で非常に重量のある荷物を積載するときは、各ルーフレールの片側に配置し、中央に配置してはならない。
- 交通安全上の理由から、積荷は車の両サイドからはみ出してはいけない。
- 長い積荷は、車のバンパーまたはトローイングアイレットを前後両方とも利用して、支柱やひもで固定する必要がある。積荷が車の後方に 1 m 以上突き出している、あるいは、車の前方に少しでも突き出している場合は、積荷に警告用の小旗などを付ける必要がある。
- 走行前に、全ての固定装置が固定されていることを点検する。また、積荷がしっかりとひもで固定されていることを確認する。短い距離を走行した後で車を止め、全ての固定装置がしっかりしており緩んでいないことを確認する。
- 自動車産業および専門誌のテスト報告でかさのある荷物 (例えばサーフボード、ルーフボックス) を積載したときに、積荷の抵抗が非常に大きくなるために車のルーフの負荷が増大することがわかっている。ウィンドサーフィン用のボードを積載するときは、ボードをひっくり返した状態で舳先を前に向けて配置する必要がある。



E980A189

- 1 ルーフラックを取り付ける際に塗装を損傷しないために、保護用プラスチックを調整可能なサポートフットにはめる（締め付けノブの付いている側）。
- 2 車両の全てのドアを開ける。
ラバーモールディングを折って作業の妨げにならないようにし、ルーフラック用取り付け穴をルーフ端に配置する。



3 車両の左側から取り付け始める。固定サポートフットを手前に向け、気を付けてルーフラックをルーフ上に配置する。塗装が損傷しないように、サポートフットを持ち上げてルーフ上で保持する。ラバーモールディングを折って作業の妨げにならないようにし、固定サポートフットのピンを取り付け穴にはめ込む。

ラバーモールディングがルーフラックの保護用プラスチックの中に入っていることを確認する。

重要事項

ルーフラックには、サポートフットのルーフ取り付け位置に関する図が示されている。サポートフットの締め付けは車の右側から行うこと。

- 4 サポートフットが所定位置に保持されるように、左側のドアをそっと閉める。
- 5 車の右側へ行き、保護用プラスチックを調節可能なサポートフットから取り外す。
ラバーモールディングを折って、サポートフットのピンを固定穴にはめ込む。ドアをそっと閉める。
- 6 ルーフラックを固定するために、外側にある締め付けノブを右回りに回転させる。サポートフットが固定穴の端にくるまで手で締め付ける（それ以上強く締め付けないこと）。
- 7 取り外しは、取り付けと逆の順序で行う。
- 8 取り付け説明書を車内に保管する。
- 9 ルーフラックを使用しない時は、車から取り外しておくこと。